



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 TOWA株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6315 URL <http://www.towajapan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 岸本 昌利

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

TEL 075-692-0251

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,952	11.8	769	△43.5	1,352	5.9	1,329	110.5
24年3月期第3四半期	12,479	△31.9	1,360	△65.0	1,277	△65.5	631	△82.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,328百万円 (72.2%) 24年3月期第3四半期 771百万円 (△76.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	53.16	—
24年3月期第3四半期	25.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,868	17,319	63.9
24年3月期	26,817	15,926	59.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,157百万円 24年3月期 15,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	△4.9	220	△85.1	800	△52.2	780	△19.4	31.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年2月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	25,021,832 株	24年3月期	25,021,832 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	9,811 株	24年3月期	9,381 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	25,012,329 株	24年3月期3Q	25,012,656 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 平成24年8月8日に公表いたしました業績予想は本資料において修正しております。業績予想に関する詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

3. 四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ユーロ圏をはじめとする先進国の景気低迷や需要停滞等を背景に、外需不振による景気後退の様相が色濃くなりました。また、財政再建に係る政策決定や総選挙を含む政治イベントが続き、近隣国との諸問題や海外各国・地域との経済連携の遅れ等からさらなる景気下振れリスクが懸念されます。一方、米中経済の持ち直しや為替水準の是正による輸出企業の採算改善、デフレ脱却への金融政策などから緩やかながらも景気回復軌道へと向かうことが期待されております。

半導体業界におきましては、需要の牽引役となるアプリケーションが限られており、サプライチェーンにおける半導体や電子機器の在庫積み増しの動きも弱いことから、製造装置への投資は非常に低調となりました。一部では28nmプロセスを用いたチップの生産量増加やNANDフラッシュの市況回復など、ハイエンドパッケージでは好調な動きがありましたが、設備投資停滞を底入れさせる発火点となるまでには至りませんでした。

この様な状況のもと当社グループでは、北米拠点における半導体・LED成形評価等のR&Dサポートの本格稼働に向けて準備を進めると共に、近い将来に現実のものとなる超大型の基板やパネルモールド、ウェーハレベル組立て等に対応する要素技術開発を進めてまいりました。また、韓国の生産事業会社をリピート金型専用ラインと位置づけ生産設備の移設を進めると共に、リピート金型の受注活動を本格化させてまいりました。しかしながら、足もとの市況では半導体メーカー各社やアッセンブリーハウスが製造装置への投資を見送る状況が続き、当第3四半期連結会計期間における当社の受注高及び売上高は非常に低調となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は139億52百万円（前年同期比14億73百万円、11.8%増）、営業利益7億69百万円（前年同期比5億91百万円、43.5%減）、経常利益13億52百万円（前年同期比75百万円、5.9%増）、四半期純利益13億29百万円（前年同期比6億97百万円、110.5%増）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の下半期における半導体メーカー並びにアッセンブリーハウス各社の投資計画が不透明であったことや、一部には保守的な動きも見られたこと等から、当社は平成24年8月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」とおり下半期の期初計画を下方修正いたしました。その後、クリスマスや中国春節商戦に向けた半導体、エレクトロニクス製品の流通在庫積み上げへの期待に反して市況はさらに悪化の方向に動き、需要を牽引してきたスマートフォンにも生産調整が見られるまでに至りました。その結果、当社の想定以上に製造装置への投資は停滞し、当社の当第3四半期連結会計期間の受注高及び売上高は非常に低調な結果となりました。従いまして当社は、平成25年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年2月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,708,456	5,227,622
受取手形及び売掛金	5,799,590	5,182,774
商品及び製品	835,231	797,530
仕掛品	2,200,682	2,247,552
原材料及び貯蔵品	336,217	370,234
その他	281,099	269,076
貸倒引当金	△8,516	△2,349
流動資産合計	14,152,762	14,092,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,935,198	12,231,548
減価償却累計額	△8,235,939	△8,533,771
建物及び構築物（純額）	3,699,259	3,697,777
機械装置及び運搬具	7,731,907	8,474,575
減価償却累計額	△6,240,006	△6,521,120
機械装置及び運搬具（純額）	1,491,901	1,953,455
土地	4,163,602	4,209,521
リース資産	—	3,922
減価償却累計額	—	△457
リース資産（純額）	—	3,465
建設仮勘定	95,507	20,841
その他	2,036,160	2,173,277
減価償却累計額	△1,789,649	△1,902,083
その他（純額）	246,511	271,194
有形固定資産合計	9,696,781	10,156,255
無形固定資産	719,233	705,099
投資その他の資産	2,249,004	1,914,335
固定資産合計	12,665,019	12,775,691
資産合計	26,817,781	26,868,134

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,394,615	1,520,341
設備関係支払手形	324,876	424,941
短期借入金	1,400,000	863,400
1年内返済予定の長期借入金	2,610,000	1,096,903
1年内償還予定の社債	60,000	100,000
未払法人税等	145,632	102,665
製品保証引当金	68,958	72,509
賞与引当金	413,431	201,414
役員賞与引当金	34,380	—
その他	945,422	1,214,883
流動負債合計	8,397,316	5,597,059
固定負債		
社債	240,000	340,000
長期借入金	1,292,500	2,693,230
退職給付引当金	783,069	796,857
その他	178,411	121,780
固定負債合計	2,493,981	3,951,867
負債合計	10,891,297	9,548,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,932,627	8,932,627
資本剰余金	462,236	462,236
利益剰余金	6,324,093	7,528,564
自己株式	△8,241	△8,445
株主資本合計	15,710,715	16,914,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	497,574	310,904
為替換算調整勘定	△281,807	△67,976
その他の包括利益累計額合計	215,767	242,928
少数株主持分	—	161,295
純資産合計	15,926,483	17,319,206
負債純資産合計	26,817,781	26,868,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	12,479,322	13,952,842
売上原価	8,263,965	10,000,974
売上総利益	4,215,357	3,951,867
販売費及び一般管理費	2,854,839	3,182,858
営業利益	1,360,518	769,009
営業外収益		
受取利息	17,422	26,601
受取配当金	17,718	21,153
持分法による投資利益	40,242	9,013
為替差益	—	540,122
雑収入	133,112	108,854
営業外収益合計	208,495	705,746
営業外費用		
支払利息	96,015	61,384
為替差損	165,278	—
支払手数料	29,283	59,499
雑損失	1,286	1,066
営業外費用合計	291,865	121,950
経常利益	1,277,148	1,352,805
特別利益		
固定資産売却益	14,625	22,568
段階取得に係る差益	—	94,417
特別利益合計	14,625	116,985
特別損失		
固定資産除却損	17,475	7,339
関係会社株式売却損	559,018	—
ゴルフ会員権評価損	—	2,150
その他	17,875	64
特別損失合計	594,369	9,554
税金等調整前四半期純利益	697,404	1,460,236
法人税等	65,830	159,035
少数株主損益調整前四半期純利益	631,574	1,301,200
少数株主損失(△)	—	△28,333
四半期純利益	631,574	1,329,533

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	631,574	1,301,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,304	△186,670
為替換算調整勘定	△159,268	192,900
持分法適用会社に対する持分相当額	442,491	20,929
その他の包括利益合計	139,918	27,160
四半期包括利益	771,492	1,328,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	771,492	1,348,968
少数株主に係る四半期包括利益	—	△20,607

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。